

# 宗教観の違いとオタク

## 若手の僧侶、司祭ら語る

### 関西で初めて、いのり☆フェス

大阪市北区の日本基督教団東梅田教会で19日、宗教者による鼎談「カミとホトケと、時々、オタクⅡ」が行われ、宗教観



「オタク文化」と宗教の関係について話し合う  
(左から)片柳氏、池口氏、波勢氏

の違いや宗教と「オタク文化」との関係について話し合った。笑いもある和やかなムードの中で、約120人が聞き入った。

超教派のキリスト教関係者によるフリーマーケット

## フィギュアと仏像何が違う？

波勢氏は「オタクが、好きなキャラクターの誕生日ケーキを作って祝う様子はまるで祭壇。無神論化された宗教性があると思う」と指摘し、「キャラクターのフィギュア(人形)とマリア像や仏像は何が違うのか」と問題を提起。

池口氏は「阿弥陀様と

ット「いのり☆フェスティバル関西」(通称「いのり☆フェス」)の催しの一つ。「いのり☆フェス」としては関西初の開催。

ゲストに仏教・浄土宗から「フリースタイルな僧侶たち」代表で龍岸寺

副住職の池口龍法氏、キリスト教・カトリックからイエズス会司祭の片柳弘史氏が出席。元プロテスタント宣教師でキリスト教ネットメディア研究会代表の波勢邦生氏が進行役を務めた。

「阿弥陀信仰は一神教に近いが、仏教ではたくさん仏がいる前提がある。キリスト教の神もたくさんある神のうちの一つという感覚」と答えた。

「仏教徒は天国に行くのか」「キリスト教徒は極楽に行くのか」などの質問には、池口氏は「本尊の前で祈る中で阿弥陀仏と出会っていくという、個人的な信仰の体験の中でしか(往生が可能なのは)言えない」。片柳氏は「仏教徒には悪いが、仏教徒も天国に来ると思う。立派な生き方をした人は、キリストの業にあずかって、洗礼を受けていなくても天国に行くというのが最近の考え方。仏教徒にしてみれば、極楽に行くつもりが天国に行っちゃったということになる」と話した。

と応じた。

ネット利用について話が及ぶと、片柳氏はローマ教皇のツイッター開始など、カトリックの動向に言及。「今までネットでは信仰が伝わるはずがないといわれてきた。し

「阿弥陀信仰は一神教に近いが、仏教ではたくさん仏がいる前提がある。キリスト教の神もたくさんある神のうちの一つという感覚」と答えた。

「阿弥陀信仰は一神教に近いが、仏教ではたくさん仏がいる前提がある。キリスト教の神もたくさんある神のうちの一つという感覚」と答えた。

(武田智彦)